

「即時原発ゼロ」を求める意見書（案）

福島原発の事故による避難生活をよぎなくされている福島県民はいまだに 15 万人、放射能被害は国民に甚大な影響を与え続けています。

にも関わらず、政府は原発を基幹エネルギーと位置づけ、再稼働の方針、原発推進の方針です。これは、「原発ゼロ」を求める国民多数の声に真っ向からそむくものです。

「安全な原発」などありえません。この危険性も認めた、大飯原発再稼働の差し止めの判決が出ました。ただちに「原発ゼロの日本」を実現することが政治の責任です。

よって政府は、原発の再稼働を行わず、すべての原発からただちに撤退する決断を行うことを、強く求めます。

以上、地方自治法第 99 条の規定により意見書を提出する。

2014 年 6 月 26 日

（日本共産党提出）